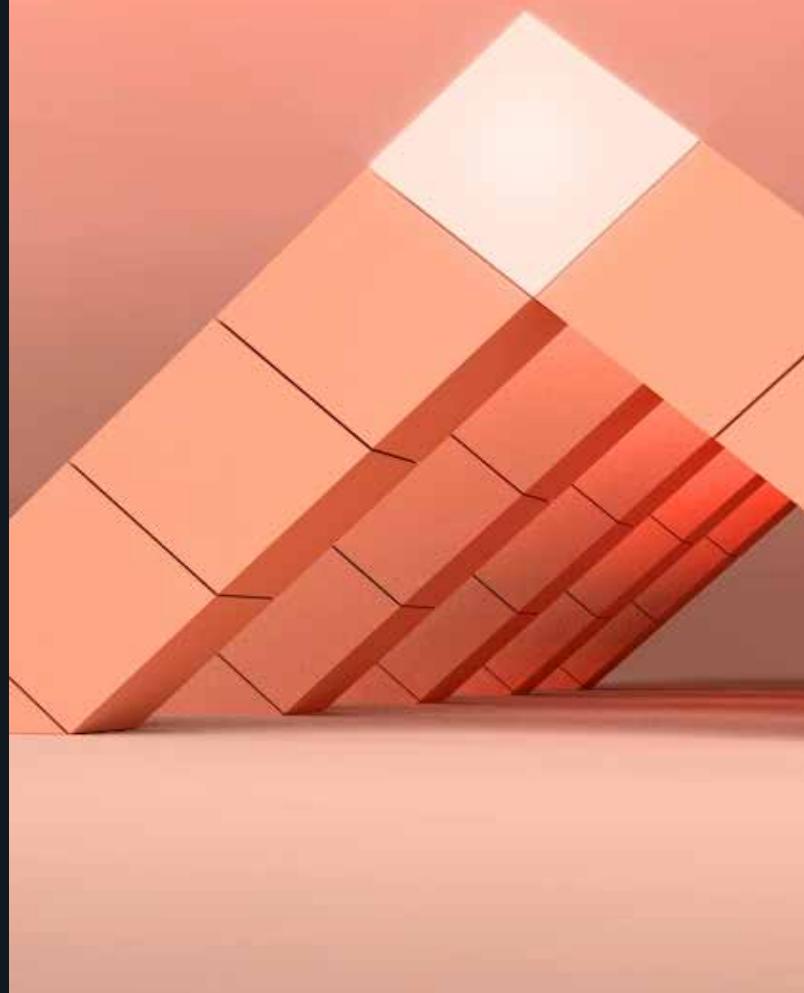


NetApp Keystone

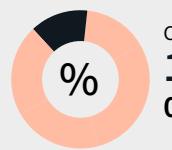
クラウド対応のストレージを
オンプレミスとオフプレミスで利用、
支払いプランは
ビジネスニーズに合わせて選択



NetApp® Keystoneは、ハイブリッド クラウド
環境向けの支払いソリューションとストレージ
サービスのポートフォリオを提供し、即応性の
向上、財務の柔軟性の向上、財務上のリスク
の軽減を実現して、ビジネスの成果の達成を
支援するとともに、事前のコストを削減します。

財務上および運用上の メリットが得られる柔軟な消費モデル

多くの企業が、ストレージ予算を柔軟な消費モデルに移行しつつあります。IDCは、従来の設備投資 (CAPEX) が来年は1%未満になるのに対し、柔軟なモデルは13.7%まで増加すると予測しています。この変動の理由は何でしょうか。従量課金制モデル ('XaaS' モデル) は、コストを利用状況に連動させる仕組みです。元々柔軟性と拡張性の高いモデルで、過剰購入や過剰プロビジョニングを避けるのに役立ちます。



CAGR (年平均成長率)、2018 ~ 2022年1
13.7% 柔軟な消費モデル
0.9% CAPEX

柔軟な消費モデルのメリット：

- 利用状況に応じてコストが変動
- 予算の予測が可能
- 過剰購入や過剰プロビジョニングを回避
- 柔軟性と拡張性

包括的なポートフォリオ

ネットアップでは、先行投資を最小限に抑えられる柔軟な支払いソリューションとクラウドストレージサービスを提供しています。

NetApp Keystone

Flex Pay

- 支払いオプションには、お客様のキャッシュフローに合わせたクリエイティブファイナンス、リース、固定 / 变動ソリューションがあります。FlexPod®消費モデルも追加されました。

Flexサブスクリプション

- ビジネスの成長に合わせたサブスクリプションで、シームレスなハイブリッドクラウドエクスペリエンスを提供します。実績のある導入サービスで迅速にサービスを採用できるため、わずか2週間でクラウドを活用できます。

Flex Utility

- コストと実際の使用量を連動させた、真のユーティリティサービスです。オンプレミスサービスとクラウドサービスを1つのサブスクリプションで提供することで、あらゆるクラウドに簡単に拡張できます。データファブリックを実現します。

ユースケースの例

- 資産を保有またはリースし、一定期間にわたって支払うことが望ましい
- セキュリティ上の要件によって、外部の監視ソフトウェアや課金ソフトウェアを使用できない
- 容量の増大を予測できる
- インフラが適切に管理され、資産利用率も高い
- 物理容量ベースのストレージの支払いが望ましい

- 貸借対照表に資産が記載されない、100%のOPEXが望ましい
- 内部または外部サービスプロバイダとして機能し、コストを使用量に連動させることが望ましい
- 容量の増大に変動がある
- ストレージ関連の一般的なタスク (移行、テクノロジの更新、アップグレードなど) に費やす時間を削減する必要がある
- ワークロードをクラウドに移行する、またはクラウドからオンプレミスに移行するソリューションが必要である
- バースト対応、データ移行、バックアップ、DR、階層化にクラウドを活用することが望ましい

- 使用量に応じて100%コスト調整可能な消費モデルが望ましい
- 真のハイブリッドマルチクラウド環境を導入したい
- オンプレミスとクラウドに対応した単一のサブスクリプションが望ましい

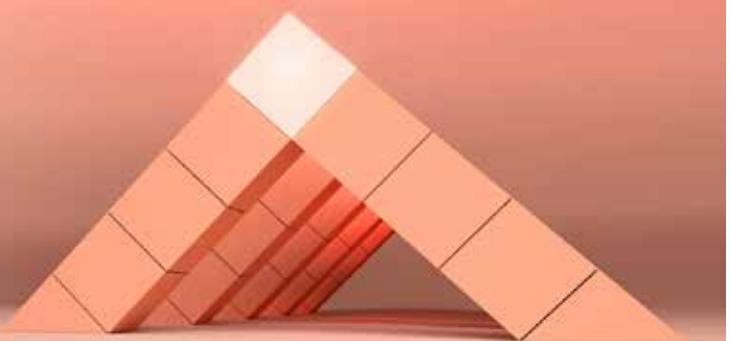
NetApp Keystoneがお客様に支持される理由²



- 54%のお客様が、従来の支払いモデル以外の方法を希望
- 66%のお客様が、従量課金制のストレージに同じような価格体系またはコスト面でのメリットを希望
- 55%のお客様が、半数を超えるストレージで従量課金制のモデルを使用

NetApp Keystone Flexサブスクリプション 必要なときに使用した分だけ料金が発生

従量課金 IOPSとレイテンシに基づいたストレージサービス階層 (Extreme、Premium、Standard、Value) により、さまざまなワークロードのニーズに対応します。	使用量に応じた支払い コミット済み容量による予測可能な支払い料金に加え、容量の増大に対応した従量制の料金体系です。	バンドルでの価格設定 ハードウェア、コアOS、サポートがすべて含まれるTiBあたりの価格設定をご用意。ご利用のファイル、ブロック、オブジェクト、クラウドストレージサービスの請求書を1つにまとめられます。	柔軟に期間を選択 サイトあたり100TiB以上を最短で12カ月からご利用可能です。その後は12カ月ごとに自動更新されます（利用を停止することもできます）。
運用者を選択 ネットアップまたはパートナーによる運用、もしくはお客様自身による運用が可能です。Active IQとの統合により、Flexサブスクリプションと既存のネットアップシステムを1つのダッシュボードで表示できます。	クラウドの活用 クラウド全体にわたる一元的なオーケストレーション、プロビジョニング、管理を実現。ハイブリッドクラウドにより、バースト、移行、バックアップ、DR、クラウドへの階層化が可能になります。	オンプレミスとクラウドのどちらにも階層化が可能 自動階層化により、アクセス頻度の低いデータを低成本のストレージ（オンプレミスまたは任意のパブリッククラウド）に配置できます。	高度なデータ保護を実現 ミッションクリティカルなワークロード向けに、RPOゼロのMetroCluster機能を使用できます。

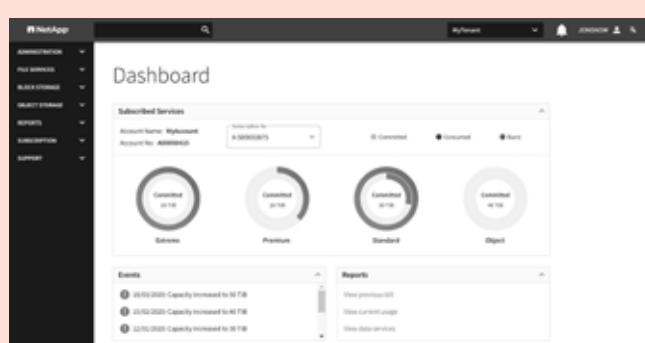


NetApp Keystone Flexサブスクリプションのメリット

- ・設備投資の初期費用を削減
- ・過剰購入や過剰プロビジョニングを回避
- ・データストレージのコストがビジネスアクティビティと連動
- ・両方のクラウドの強みを最大限に活用
- ・クラウド全体でストレージを簡単に拡張
- ・シンプルな購入体系
- ・価値の高いプロジェクトにITスタッフが専念できる
- ・コンプライアンス、パフォーマンス、セキュリティの向上を後押し

サービスのライフサイクルにわたる役割と責任

ネットアップが運用		パートナーが運用	お客様が運用	
ネットアップ		パートナー	ネットアップ	お客様
設計、構成、導入	✓	✓	✓	
監視と管理	✓	✓		✓
運用と最適化	✓	✓		✓
サポート	✓	✓	✓	



ストレージの利用状況の監視と管理ができる シンプルなダッシュボード：

- ・コミット済み容量と使用率を監視
- ・ストレージをプロビジョニングし、データ保護ポリシーを設定
- ・日単位のバースト容量、使用量、課金を確認
- ・容量変更に関するアラートと通知を受信
- ・月単位の課金と課金履歴を可視化
- ・追加の容量およびストレージサービスをリクエストして、サブスクリプションを管理
- ・NetApp Keystone APIを使用してオーケストレーションツールを統合

FlexサブスクリプションはActive IQと統合されているため、ストレージサービスの詳細に加えて、お客様が所有している他のネットアップインフラに関する情報も一緒に確認できます。Active IQのダッシュボードビューでは、容量使用率やトレンドデータを一元的に確認でき、詳細なレポートを作成することも可能です。オンプレミスとパブリッククラウドインフラの両方のデータが可視化されます。Active IQではFlexサブスクリプションの管理もでき、ご利用中のサブスクリプション用に新しいサービスを注文したり、既存のサービスの物理容量を更新したりすることができます。



NetApp Keystone Flexサブスクリプションでできること

- クラウド全体でストレージを簡単に拡張
- 必要なときに使用した分だけ料金を支払う
- あらゆるリソースをニーズに応じてクラウドと同様に運用
- 予測可能なストレージコストを基に予算を編成

今すぐ開始

ストレージの運用、管理、支払いを柔軟に。ご利用開始は簡単です。

計画	開始手続き	導入	実行
ストレージサービスの メリットが明確な ユースケースを特定	<ul style="list-style-type: none">パフォーマンス階層と コミットする容量を選択アドオン（データ保護と ハイブリッドクラウドの オプション）を選択期間を選択 (最短で1年間、 サイトあたり100TiB)	<p>ネットアップが提供する サービス：</p> <ul style="list-style-type: none">・設計・構築・インストール・設定・導入・オンボーディング	NetApp Keystoneの セルフサービスポータル またはAPIを使用して 最初のボリュームを作成

**NetApp Keystoneをビジネスに導入するその他のメリットをご紹介します。
こちらをクリックしてください。**

1 IDC Enterprise Storage Systems Tracker (2020年第3四半期) のデータに基づく推定値

2 Enterprise Strategy Group 『Quantitative Research Findings』 (2019年7月)

